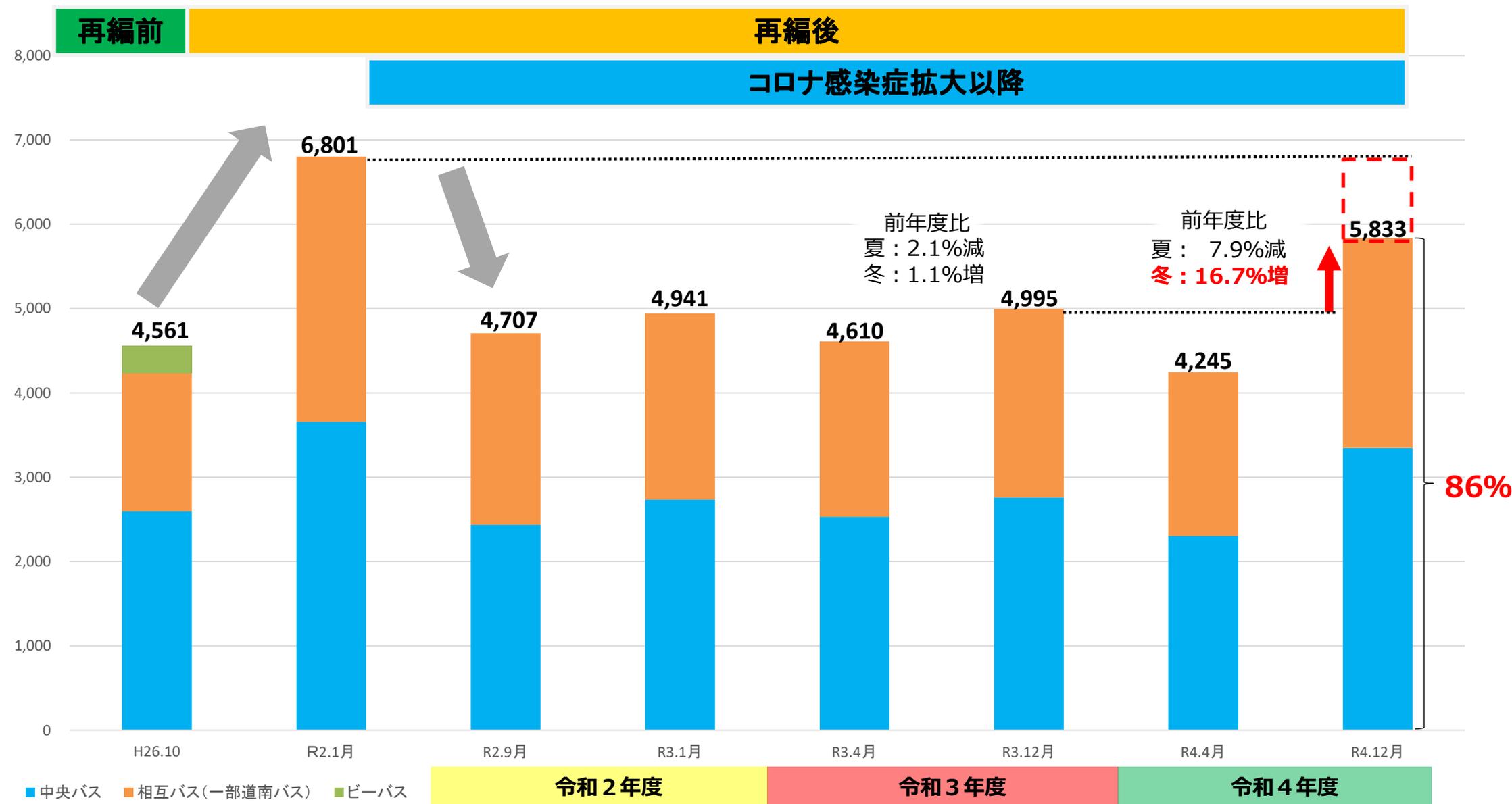


千歳市における 路線バスの利用状況について

市内路線バス利用者の推移（1日全便一斉調査）



▶再編後は増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、再編前と同程度まで減少した。近年は、横ばいとなっていたが、令和4年12月の調査では、前年の冬期と比べ、16.7%の増加となった。

キロ・便当たりの利用者数

※カッコ内は 前回（令和3年12月調査）数値との差

運行路線		利用者数(人/日)	営業距離(km/日)	便数	キロ当たり利用者	便当たり平均利用者
中央バス	稲穂団地線	589(+104)	222.9	27	2.64(+0.46)	21.8(+3.8)
中央バス	桜木空港線	118(+29)	54.7	3	2.16(+0.53)	39.3(+9.6)
中央バス	桜木線	414(+16)	268.4	23	1.54(+0.06)	18(+0.7)
中央バス	みどり台空港線	56(+1)	28.6	2	1.95(+0.03)	28(+0.5)
中央バス	みどり台線	305(+23)	198.7	27	1.53(+0.11)	11.3(+0.9)
中央バス	支笏湖線	188(+54)	272.4	8	0.69(+0.2)	23.5(+6.7)
中央バス	新星空港線	726(+126)	404.7	31	1.79(+0.31)	23.4(+4)
中央バス	空港市内線	243(+68)	108.3	12	2.24(+0.62)	20.3(+5.7)
中央バス	東部隊線	678(+136)	299.5	47	2.26(+0.45)	14.4(+2.9)
中央バス	桜木長都線	32(-)	34.8	8	0.92(-)	4(-)
千歳相互バス	泉沢向陽台線	339(▲4)	321.7	25	1.05(▲0.02)	13.6(▲0.1)
千歳相互バス	泉沢市民病院線	1,065(+26)	752.4	46	1.42(+0.04)	23.2(+0.6)
千歳相互バス	図書館青葉線	339(+79)	142.8	17	2.37(+0.55)	19.9(+4.6)
千歳相互バス	市民病院プール線	211(+25)	128.0	16	1.65(+0.2)	13.2(+1.6)
相互・道南	勇舞空港線	530(+123)	365.7	28	1.45(+0.34)	18.9(+4.4)
合計		5,833(+838)	3,603.6	320	—	—

▶前年の調査と比較すると全体的に増加傾向にあり、主に空港と市街地を結ぶ路線などでは増加も見られる。キロ当たりの利用では、稲穂団地線と図書館青葉線の利用者が多く、便当たりの利用では、桜木空港線の利用者が多くなっている。

時間帯別利用者数推移（再編前とコロナ後）

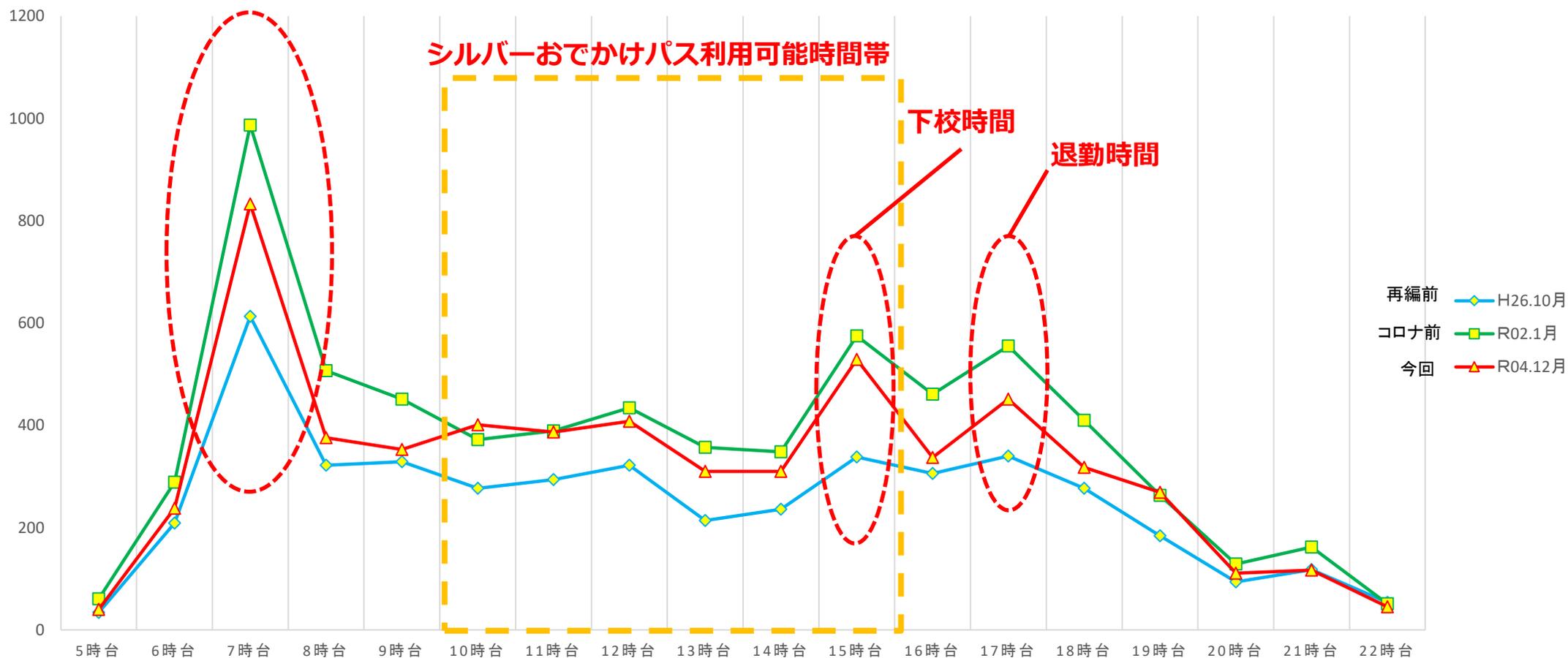
単位: 人

通勤・登校時間

シルバーおでかけパス利用可能時間帯

下校時間

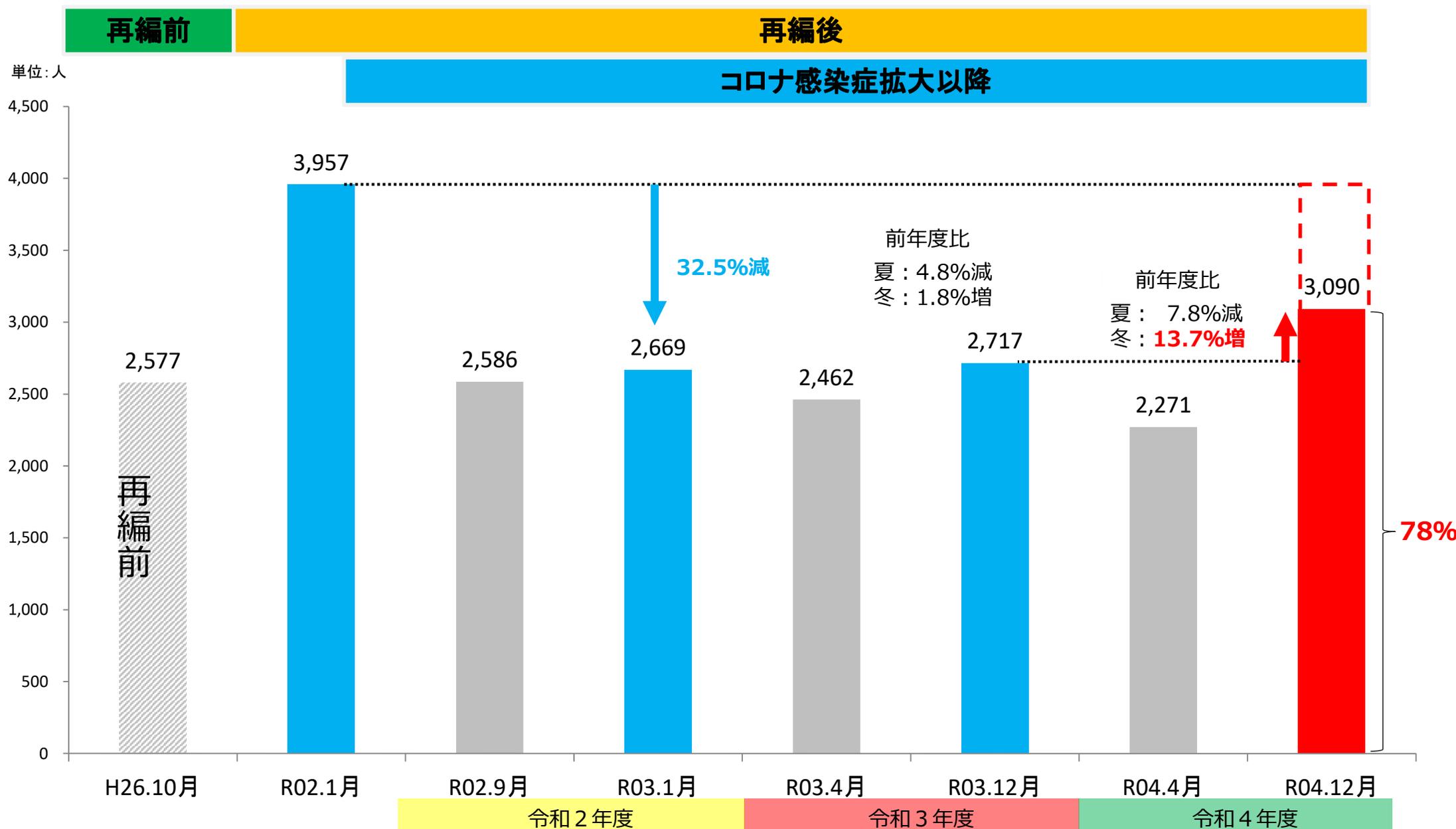
退勤時間



再編前 H26.10
 コロナ前 R02.1月
 今回 R04.12月

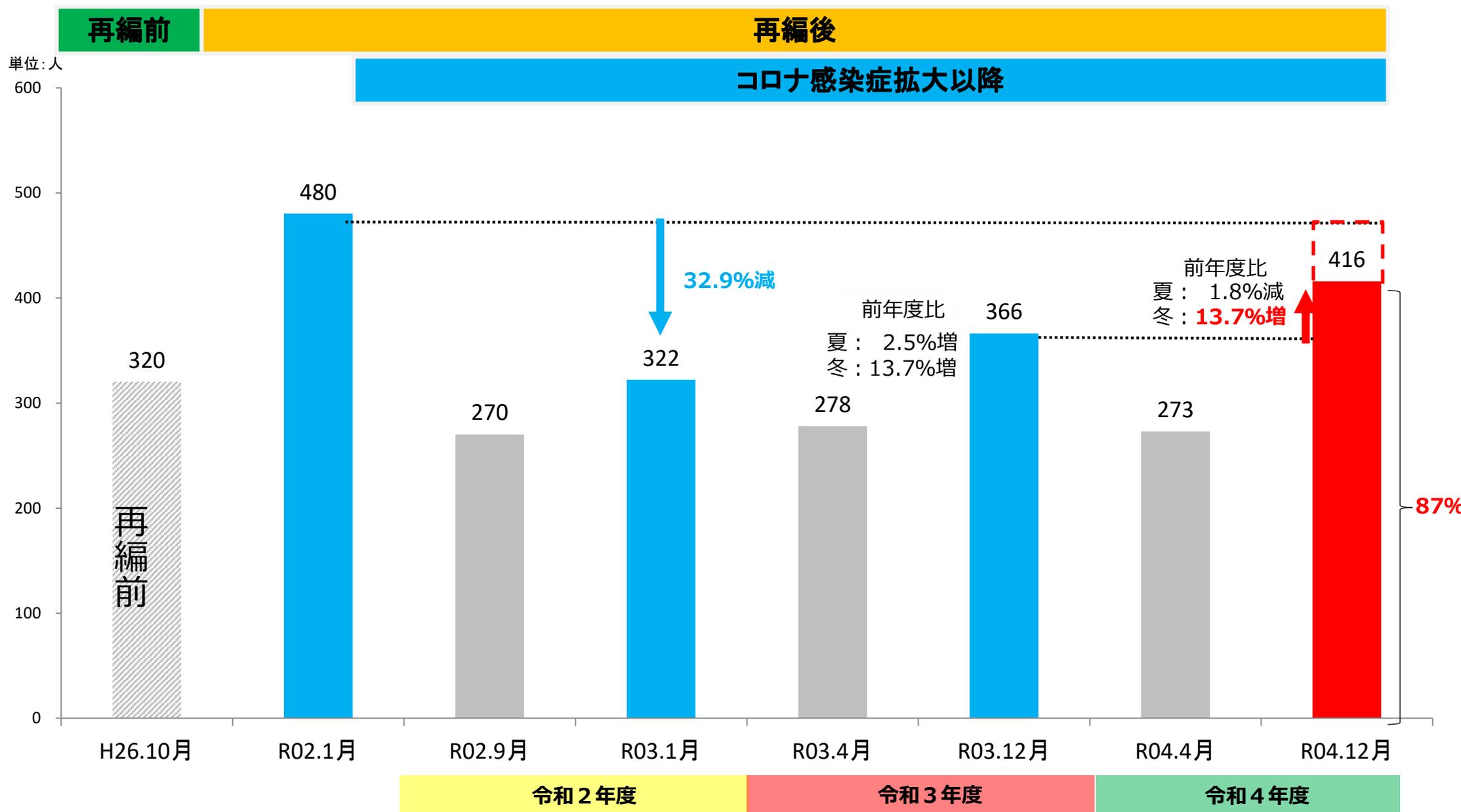
▶コロナ前後を比較すると、バス利用者は減少している状況ではあるが、全体的に利用者数は、回復傾向が見られる。特に、シルバーおでかけパス利用可能の時間帯の回復が顕著に表れている。

千歳駅 乗降人数比較



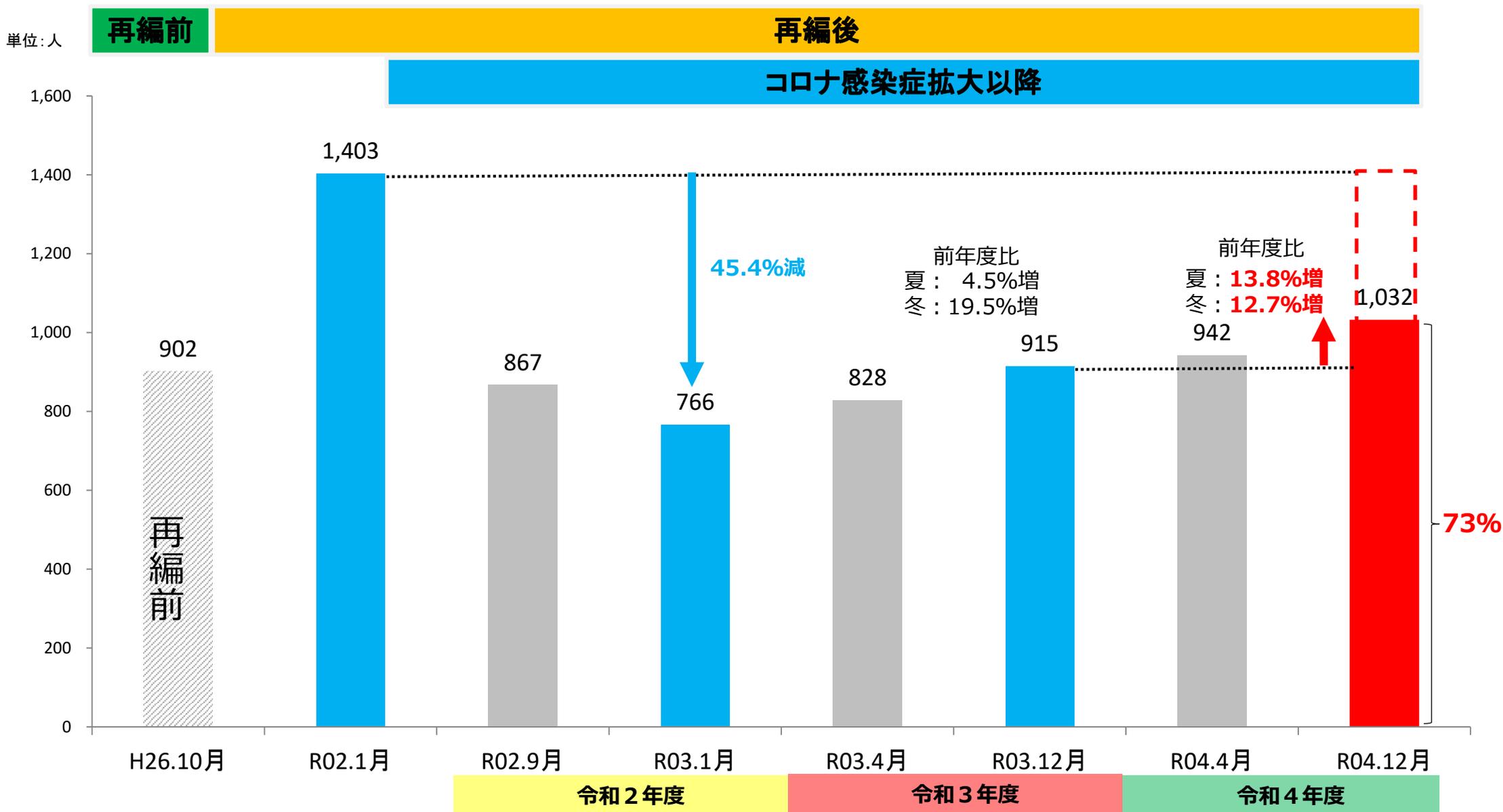
▶新型コロナウイルス感染症の影響により、再編前と同程度まで減少し、ほぼ横ばいとなっていたが、今回の調査では、昨年の冬期と比べ、約13.7%の増加となった。

市民病院 乗降人数比較



▶新型コロナウイルス感染症の影響により、再編前と同程度まで減少し、ほぼ横ばいとなっていたが、今回の調査では、昨年冬期と比べ、約13.7%の増加となった。

新千歳空港 乗降人数比較



▶新型コロナウイルス感染症の影響により、再編前と同程度まで減少し、令和3年4月までは、減少傾向であったが、令和3年12月の調査以降は、右肩上がりに利用者が増加しており、今回の調査では、昨年の冬期と比べ、約12.7%の増加するなど、徐々に回復傾向がみられている。

市補助金支出額の推移

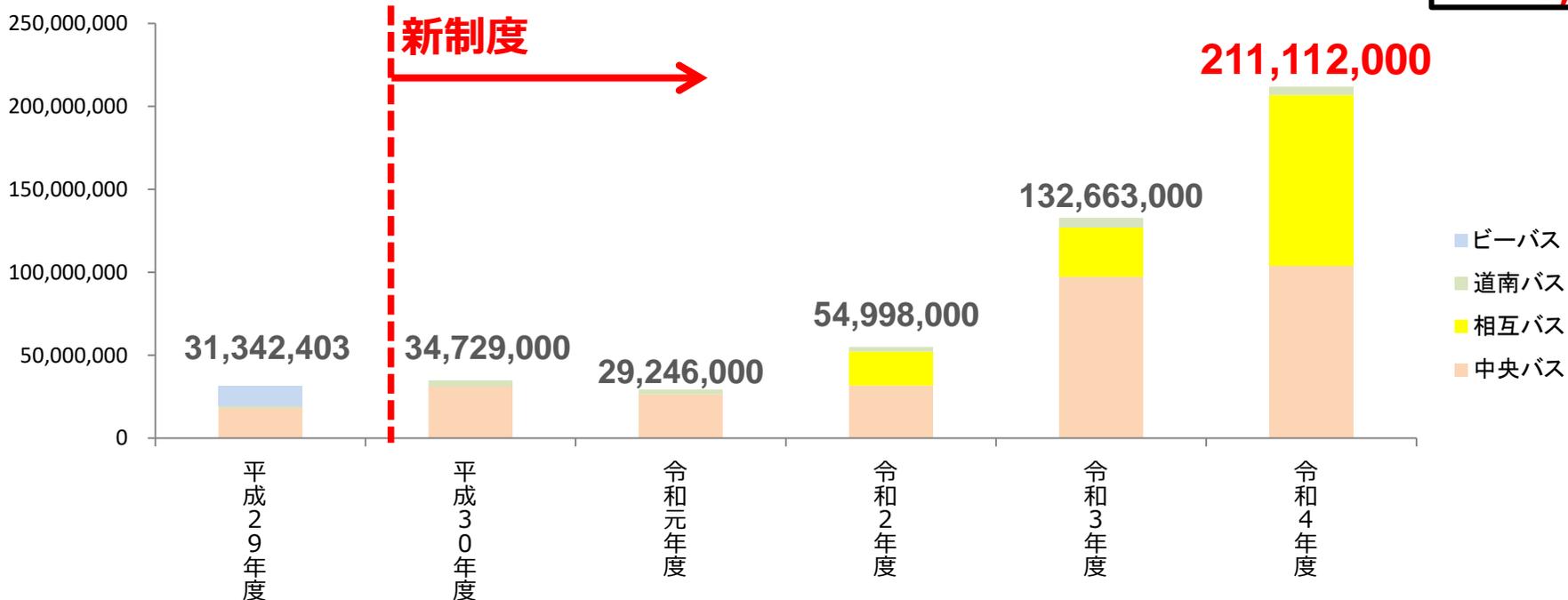
バス事業者	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
中央バス	18,312,000	18,124,000	30,983,000	26,420,000	31,637,000	97,164,000	103,107,000
相互バス	辞退	辞退	辞退	辞退	20,637,000	29,767,000	103,018,000
道南バス	-	1,163,000	3,746,000	2,826,000	2,724,000	5,732,000	4,987,000
ビーバス（委託料）	19,148,226	12,055,403	※平成28年度10月より廃止				
市支出金額計	37,460,226	31,342,403	34,729,000	29,246,000	54,998,000	132,663,000	211,112,000

令和3年度支出額
132,663千円

↓

令和4年度支出予定額
211,112千円

対昨年度比
78,449千円の増額



▶新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度から補助額が大幅に増加しており、今年度については、新たに3路線の補助申請があったこともあり、補助額が大幅に増加している。